

学校だより

明るく 元気に たくましく

令和2年9月30日発行
広島市立広島特別支援学校
TEL 082-250-7101
FAX 082-250-7102

校長 中尾 秀行
E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp
ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



西校舎ギャラリー
モダンテックニックを
試してみました(高
等部第1学年)←

□スクールサポートスタッフの皆様にお世話になっています。

8月31日(月)と9月14日(月)から新たに計6名の方をお迎えし、総勢9名のスクールサポートスタッフの皆様のご活躍の様子をお伝えします。今回新たに着任されたスクールサポートスタッフの皆様には、主に学校内の消毒、トイレの環境整備等の新型コロナウイルス感染症対策、児童生徒の密集回避のための見守り、言葉掛け等に加えて、様々な業務をお願いしています。朝は、本校のスクールバスの増便に伴い、正門での交通整理をお手伝いいただいています。残暑の日差しが強い中、子どもたちの安全のために汗を流しながらバスやタクシー、自家用車等の誘導業務をしてくださっています。その後は、先生方が授業に出られた後の職員室で、先生方の机周りや十数台ある電話機の消毒を1台1台丁寧にしてくださいます。また、様々な文書の印刷や配付、集計業務もしていただいています。本校は、職員数も児童数も多く、この作業は大変な労力を要します。時には、緊急に保護者へ配付する文書を各学級へも届けていただいています。保護者の皆様からはなかなか目に見えない部分ですが、本当に本校の大きな支えとなっています。改めて御礼を申し述べたいと思います。本当にありがとうございます。



集計や入力作業もお手伝いいただいています。



9名のスクールサポートスタッフの皆様はチームワーク抜群です。



夏の日差しの中でのスクールバス誘導業務。本当にありがとうございます。

□本校自慢の先生方の放課後の「一コマ×2」です。

児童生徒が下校した後の学校の風景を二つだけ紹介いたします。まず児童生徒の下校後、先生方は各教室や特別教室・廊下等の清掃をします。翌日の授業のために、教室内の掃き掃除や整理整頓はもちろんですが、現在の新型コロナウイルス感染対策として、消毒を含めた拭き掃除を丁寧にしています。掃き掃除の後に、床や手すり、ドアノブや机・椅子、児童生徒の触れそうな場所を丁寧に次亜塩素酸水を用いて拭き、この後で乾拭きで仕上げます。廊下等は手分けをして、担当します。ただでさえ、大きな校舎であるために多大な労力を要しますが、先生方の児童生徒を思う気持ちと持ち前のマンパワーで、全員が協力して行ってくださっています。毎日のこの作業には私も頭が下がる思いです。本当にありがとうございます。



まずは教室を隅々まで掃きます。児童生徒へ思いをめぐらせながら。



床に広げたマット類を移動させて、床をきれいに拭きます。



教室が終わると、手分けをして廊下や特別教室も消毒作業をします。

これが終わると、今度は研修や会議、打ち合わせを行います。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、資質・能力向上研修など研修会を精選し、9月までに10回設定しました。それぞれ映像での研修、小グループで分散、共通資料を基に個人での研修など工夫しながら実施しました。次の写真は、9月23日(水)に実施したメンタルヘルス研修会のものです。講師である本校のスクールカウンセラー金丸慣美先生に御講演いた

だき、「心の健康のために」と題して、ストレス対処法について実際に体を動かす場面も交えながら、研修を行いました。この研修は、全員が対象の研修であり、密になるのを避けるため2回に分け、参加者の入れ替えを行うことで開催しましたが、ソーシャルディスタンスの確保に苦労しました。「ウイズ・コロナ」は世界中に突きつけられた今後の大きな課題です。コロナ禍の中でいかに今までと同じレベル、あるいはそれ以上のレベルの研修を確保していくかは、本校で解決を模索していくべき大きな課題の一つです。これを先生方とも協議と工夫を重ねながら、「成長意欲のあふれる学校」として取り組んでいきたいと思っております。

ほんの一部ですが、児童生徒の下校した後の先生方の姿を知っていただけたでしょうか。本校自慢の先生方です。これからも教職員一同、切磋琢磨して成長する姿をお見せしたいと思っております。



本日のテーマは、「心の健康のために」真剣に取り組みます。



ソーシャルディスタンスをとりませんが、これは課題です。



実際にストレス軽減のための首・肩・筋肉のゆるめ方を実体験しました。

□ 参観日・懇談日を分散で開催しています。



廊下からの参観の様子です。御来校ありがとうございます(上下とも)。

新型コロナウイルス感染症対策として、2学期の授業参観を分散して実施しております。9月15日(火)の小学部第6学年を筆頭に、今後学部や学年を分けて実施してまいります。やはり「3密」を避けるため、保護者の皆様には、廊下から窓越しの参観とさせていただいておりますが、保護者の姿を意識して、小学部の児童は本当に生き生きとした表情を見せていました。いつもどおり?の大きな声と笑顔で先生の問いかけに答えたり、友達の発表に合わせて踊り出したり、反応は様々です。写真は小4の参観の様子ですが、保護者の皆様の学校に対する熱い期待を十分に感じ取ることができました。今後、各学年で参観が行われることと思います。是非、足を運んでいただき、児童生徒と本校職員が関わる様子を御覧ください。また、廊下等には、児童生徒の作品を展示しておりますので、鑑賞していただきますようお願いいたします。



プレイルームで参観しやすくなりました。



色とりどりの「はらぺこあおむし」です。ほかにも、多くの作品を展示しています。

□ 中学部第3学年が職場見学に行きました。

9月18日(金)、25日(金)の二日に分散して、中学部第3学年が、「森の工房 やの」で職場見学をしました。実際に作業服のズボンを折りたたんだり、アルミ缶のプレス工程の部屋では、代表で一人の生徒がアルミ缶を入れ、2回スイッチを押してふたを開けて取り出す作業まで体験させていただきました。また、施設内の「Café さくら」で買物もして、みんなが満足そうな表情で見学を終えました。この事業所では、個に合わせた作業内容、必要な技能・知識を身につけ、自立の促進を進めるとともに、保護者・家族との連携を密にしながら、一人一人に合った生活習慣の定着も進めています。本校では、こういった施設での職場体験を通じて、一人一人のキャリア意識の形成を今後も目指してまいります。



上手にたたむのはなかなか難しいものです。

□ 中国・四国地区大会に向けて、PTAの役員の皆様が頑張っておられます。

10月2日(金)に、第31回中国・四国地区特別支援学校知的障害教育校PTA連合会研究協議大会が本校を主管校として開催されます。今大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、初めてのオンライン会議システムでの開催となります。本校を含めて51校、274名のオンライン参加を得て、「共生社会で自分らしく豊かに生きるための生涯学習」という研究テーマに沿って協議を行い、講師からのメッセージをいただきます。また、本校の取組を含めた学校紹介やアトラクションとして高等部3年生の演技「笑顔で 心をつなぐ 未来へ輝け! 『南中ソーラン』」やPTAコーラス「みんなが みんなが 英雄」のビデオによる発表を行います。今月に入り、その準備は佳境を迎え、アトラクションの練習や撮影も最終場面を迎えました。達成感あふれる大会となるよう全員で頑張ります。



しっかりとソーシャルディスタンスを保って、楽しく練習しています。詳細は次号でお知らせします。